

香川県地域包括ケアシステム学会 第7回学術集会

今年度も標記学会の学術集会を下記の通り開催することとなりました。

今回は香川県社会福祉協議会と香川県老人福祉施設協議会の合同担当にて、「人口減少社会における持続可能な地域包括ケアシステムを考える」とのテーマで、会場のレクザムホールでの現地開催形式にて開催いたします。

参加ご希望の方は、学会 HP 内参加申込フォームにて令和6年11月30日(土)までにお申し込み下さいますようお願い申し上げます。

なお、会場参加の定員は200名程度とさせていただきます。定員に達し次第、会場参加の申込は締切とさせていただきますのでご了承ください。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

記

日時：令和6年12月15日(日) 9:30~16:30

会場：レクザムホール5階 多目的大会議室「玉藻」・4階大会議室
(参加の定員：200名程度・現地開催形式)

主催：香川県地域包括ケアシステム学会

申込方法：香川県地域包括ケアシステム学会ホームページ (<https://www.kscs.jp/>) 内
参加申込フォームよりお申し込み下さい。

QRコード(申込ページに直接飛びます) →



ご参加の方：昼食は各自でご準備いただきますようお願いいたします。

以上

プログラム

R6.10.15 現在

テーマ「人口減少社会における持続可能な地域包括ケアシステムを考える」

9:30 ~ 9:50 開会式

(敬称略)

9:50 ~ 12:30 一般演題 19 題

13:20 ~ 14:20 基調講演

「人口減少社会における持続可能な地域包括ケアシステムを考える」

国際医療福祉大学大学院 教授 高橋 泰

14:30 ~ 16:10 シンポジウム

シンポジスト①:「演題名未定」

高松市在宅医療介護連携推進会議委員・ICT 部会長

医療法人社団雄翔会 綾田医院 院長

綾田 潔

シンポジスト②:「当事者にとって大切なことは繋がっていると実感すること」

特定非営利活動法人 未来 ISSEY 代表理事

吉田 ゆかり

シンポジスト③:「地域の多職種連携で自分らしい暮らしを支える看護を目指して」

訪問看護ステーションたいよう 所長

渡邊 真紀子

シンポジスト④:

「おもいやりネットワーク事業等による多機関との課題共有と支援」

さぬき市社会福祉協議会地域生活支援課 課長

新開 誠司

16:10~16:20 部会報告

16:20~16:30 閉会挨拶並びに次期担当団体挨拶

香川県作業療法士会 会長

松本 嘉次郎